

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 7 月 1 日 至 令和 5 年 6 月 3 0 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 晃明会
① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 静岡市駿河区登呂四丁目 2 番 5 号
- (3) 設立認可年月日 平成 1 3 年 1 2 月 1 1 日
- (4) 設立登記年月日 平成 1 3 年 1 2 月 1 1 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	津島 一晃	
理 事	津島 麻里	
理 事	津島 慎一	
監 事	杉本 卓季	

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	つしま眼科医院	静岡市駿河区登呂四丁目 2 番 5 号	一般病床 0 床
			療養病床 0 床
			[医療保険 0 床]
			[介護保険 0 床]

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 8 月 2 7 日 令和 4 年度事業報告・決算内容の承認
令和 5 年度事業計画・収支予算の承認

様式 2

法人名 医療法人社団 晃明会
 所在地 静岡市駿河区登呂四丁目 2 番 5 号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
 (令和 5 年 6 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	166,252 千円
2. 負 債 額	58,612 千円
3. 純 資 産 額	107,640 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		106,870
B 固 定 資 産		59,382
C 資 産 合 計 (A + B)		166,252
D 負 債 合 計		58,612
E 純 資 産 (C - D)		107,640

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 晃明会
所在地 静岡市駿河区登呂四丁目 2 番 5 号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 6 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	106,870	I 流 動 負 債	58,612
II 固 定 資 産	59,382	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	1,904	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	73	負 債 合 計	58,612
3 そ の 他 の 資 産	57,405	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	6,000
		II 積 立 金	0
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	101,640
		純 資 産 合 計	107,640
資 産 合 計	166,252	負債・純資産合計	166,252

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 晃明会
所在地 静岡県駿河区登呂四丁目2番5号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 7月 1日 至 令和 5年 6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	57,788
2 事業費用	64,396
本来業務事業損失	△ 6,608
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 6,608
II 事業外収益	338
III 事業外費用	1
経常損失	△ 6,271
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	△ 6,271
法人税等	71
当期純損失	△ 6,342

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。